

SP研修

子どもへの性暴力に対するCAPの果たす役割Part1

日時:2018年9月9日(日) 10:00~16:30(受付 9:45~)

会場:新宿 NPO 協働推進センター 401AB 会議室

(東京都新宿区 高田馬場 4 丁目 36-12 JR・メトロ高田馬場徒歩 13 分)

対象:CAP スペシャリスト

参加費:活動会員 5,400 円(資料代込み・税込) (非会員 7,560 円)

定員:20 名

持参物:名札、実施ガイド小学生版、昼食

講師:CCJ ベーシックトレーナー(トレーニング委員会 TA 部門)

共催:CAP センター・JAPAN NPO 法人 CAP ユニット ※本研修は NPO 法人 CAP ユニットの皆さんに会場担当を担っていただき、実施いたします。

CAP プログラムの誕生から今年で 40 年が経ちました。

その間、日本では数々の法律が制定・改正されてきました。その中で昨年 7 月には刑法が性犯罪分野においては 110 年ぶりに改正され、世界的にも #Me Too などの動きもあり、性暴力への関心が高まりを見せています。

特に刑法の改正は、性虐待について子どもの証言を聴くことになるおとなの対応の重要性が増したことを意味しています。その First Step は、私たち CAP であるかもしれないし、幼稚園・保育園・学校の先生たち、あるいは保護者、地域の人であるかもしれません。それを考えるとトークタイムにおける CAP スペシャリストの対応だけでなく、学校との振り返り、教職員ワークショップや保護者ワークショップというおとなワークショップにおいても CAP の果たす役割は重要性を増したものと考えます。

今回の研修では、私たち CAP の持っている子どもへの性暴力に関する知識やスキルを整理することとあわせて、

- ①改正刑法のポイントを理解し、説明できるようになること
- ②子どもの証言を汚染しない、子どもの記憶を汚染しないトークタイムのための確認
- ③園・学校に子どもへの性暴力への対応のヒント・ポイントを提供できる態勢を整えること(観る-聴く-つなぐ)

の 3 点を目標に、CAP 小学生プログラムの子どもワークショップの 3 場面(知っているおとなからの性暴力)を題材に深めていきます。

<お申し込み>

申込書にご記入の上、FAX・メールにてお申し込みください。

参加費は、当日釣り銭のないようご用意ください。

領収証はお一人ずつご用意します。

*活動会員には、情報満載の機関誌『The☆すべしやりすと』(年 3 回)が届き、他の研修への参加割引もありますので、まだ活動会員になっておられない方は、この機会に入会をぜひご検討ください。

研修参加申込書(2018年9月9日開催分)

お名前

グループ名

TEL

FAX/E-mail

*2018 年度 CCJ 活動会員ですか?

はい・いいえ

*2018 年度 CCJ 活動会員に入会しますか?

はい(参加費に活動会費 3,000 円を加えてください)

合計金額(参加費+活動会費):

円

申込先:NPO 法人 CAP センター・JAPAN FAX06-6648-1121 E-mail info@cap-j.net